

# 1月もりつけ表



あけましておめでとうございます 甲

冬休みが終わり、いよいよ3学期が始まりました。昔から「一月往ぬる二月逃げる三月去る」といわれてきたように、年度末に向けて月日が流れるのを早く感じる時期です。風邪やインフルエンザも流行していますので、体調管理により一層気をつけて、1日1日を大切に過ごしてください。



8 (木)



9 (金)



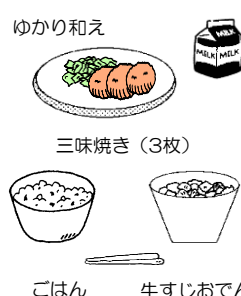
12 (月)



13 (火)



14 (水)



15 (木)



16 (金)



19 (月)



20 (火) お話給食



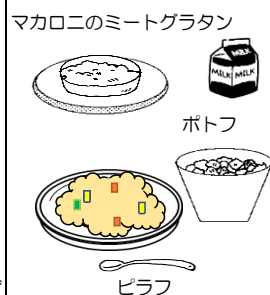
21 (水)



22 (木)



23 (金)



26 (月)



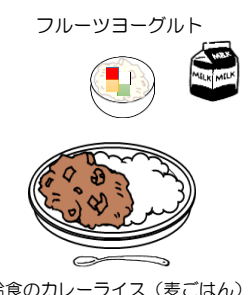
27 (火) ジオパーク給食



28 (水) 能登応援給食



29 (木) 入試応援カレー



30 (金) 白山市お誕生日給食



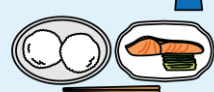
学校給食の移り変わりを見てみよう!



1月24日~30日は、全国学校給食週間です!



明治22年



私立忠愛小学校で提供されたとされる給食。

戦後(昭和20~30年代)



支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食。

現在



地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食。

日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町(現:鶴岡市)の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA(アジア救済公認団体)」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和21年12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和25年度からは、冬季休業と重ならない1月24日~30日までの1週間を「全国学校給食週間」とすることが定められました。